

資料5

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認年月日 2020年2月18日

東京都作業部会確認年月日 2020年3月3日

事業名 大会関係者向け LAN 設備

案件名 データネットワーク関連業務委託（運用業務委託）

確認の視点	組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成29年5月31日の合意の考え方に基づくものであること	大枠合意に基づき、本件については、組織委員会・国・都が分担することとなっている。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<p>組織委員会は、大会用データネットワークについて、通信サービス分野のパートナー企業であるNTTに構築を発注済みであり、本業務はこの構築したネットワークを運用するものである。</p> <p>そのため、当該業務における全体最適性を担保すべきとの見地からは、組織委員会が一括して執行することが効率的、効果的である。</p>	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能など）、効率性（適正な規模、単価など）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から	<p>大会における通信環境の整備については、開催都市契約運用要件において定められており、適切な通信環境整備のために大会用データネットワーク構築し、構築したネットワークを安定的に運用する業務は必須である。</p> <p>必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ HCC-OR TEC 03,04 ・ OGG TEC 3.1.7.
	効率性	大会用データネットワークは、NTTが構築するため、その運用保守業務についても、設計や構成等を十分に把握しているNTTにて実施することが効率的である。

妥当なものであること	<p>納得性</p> <p>本件は、通信サービス提供を責務とする通信サービス分野のパートナー企業に対する指定調達となる。</p> <p>電気通信供給契約において、組織委員会と通信サービス分野のパートナー企業は、電気通信パッケージの提供に関し、最低価格によるサービスの提供、サービスレベルの維持、平時の事業以上の業務品質によるサービスの提供、要員の要求事項の遵守等について合意をしている。</p>	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<p>本件は、平成 29 年 5 月 31 日の合意に基づき、公費負担の対象としているものであり、適切である。また、本件に係る経費が大会の全体経費を超過しないこととし、一層の経費削減に努める。</p>	

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。